



「時間単価計算」と「限界利益計算」を正しく活用し、利益を生み出す実践知識！
400社以上のコンサルティング実績をもつ講師が基礎から実習・演習を交えて解説します。

<実習・演習で学ぶ> 利益を生み出すための原価計算の活用法

～「時間単価計算」と「限界利益計算」の正しい使い分け～



日時	2019年6月14日(金) 10:00～17:00	会場	東京・品川区大井町 きゅりあん 6F 中会議室
受講料	48,600円 ⇒S&T会員 46,170円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。 (定価:本体45,000円+税3,600円 会員:本体42,750円+税3,420円)		資料・昼食付

講師 堀口ビジネスコンサルティング 代表 堀口 敬 氏

趣 旨

原価計算には「時間単価を使った原価計算」と「限界利益を使った原価計算」の2種類があります。元々この2つは目的によって使い分ける必要があります。しかし、全ての判断を「時間単価を使った原価計算」で行うため、『受注すべき製品を受注しないことで経営が悪化した』という企業が多く見られます。
このセミナーでは、2つの原価計算の方法とその使い分け方を、「玩具を使った実習と演習問題」で紹介します。

プログラム

- 原価計算の基礎
 - 様々な原価(材料費、労務費、外注費、減価償却費など)
 - 原価計算の目的
 - 原価計算の基礎
 - 会社の利益と製品原価の関係
- 時間単価(賃率)を使った原価計算(現具を使った実習中心)
 - 時間単価を使った原価計算で見積価格を決める
 - 時間単価を使った原価計算のプロセス
 - 前年の製造実績から時間単価を決める
 - 製品の工程表とBOM(部品構成表)をつくる
 - BOMを使って製品原価を計算する
- 限界利益を使った原価計算(演習問題中心)
 - 受注生産型企業が時間単価を使うのはとても危ない
 - 限界利益とは？(粗利、営業利益との違い)
 - 限界利益の計算方法
 - 限界利益があれば赤字受注でもかまわない
 - 損益分岐点分析では判断を間違える
 - 1人当たりの限界利益(生産性)を改善目標にする
 - 目標限界利益を経営目標にする
 - 限界利益を使った様々な判断
 - 内外作の判断
 - 受注可否の判断
 - 生産継続の判断
 - 設備投資可否の判断
 - 経営資源(金、人材)を集中投下する製品を決める

□ 質疑応答・名刺交換口

本セミナーでは電卓を使用しますので、各自ご持参いただきますようお願いいたします。

■2名同時申し込みで1名分無料■
(1名あたり定価半額の24,300円)

※2名様ともS&T会員登録をいただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。
※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。
※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。
※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。
※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 B190634 (原価計算) P

会社名 団体名			
部署			
役職	〒		
ふりがな	住所		
氏名			
TEL	FAX		
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。		

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。
※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

<p>今後のご案内</p> <input type="checkbox"/> E-mail希望・登録済み) S&T会員価格を <input type="checkbox"/> 郵送希望・登録済み) 適用いたします。 <input type="checkbox"/> 希望しない) (E-mailアドレス必須)	
<p>お支払方法</p> <input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込予定日 月 日) <input type="checkbox"/> 当日現金払い	
<p>通信欄</p>	

●受講料について
「2名同時申し込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
●お申込みについて
申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。
また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。
お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。
●お支払いについて
受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。
銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。
振込手数料はお客様がご負担ください。

●個人情報の取り扱いについて
ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。
詳しくはホームページをご覧ください。
●キャンセル規定
開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日等を除く)いたしまして、
・開催7日前以前のキャンセル: キャンセル料はいただきません。
・開催3～6日前でのキャンセル: 受講料の70%
・開催当日～2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100%
※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。

サイエンス & テクノロジー
研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍
サイエンス&テクノロジー株式会社
TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187
〒105-0013
東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F
http://www.science-t.com